

マスコミ各位

平成30年4月1日（日）

沖縄県保健医療部地域保健課 結核感染症班

担 当：山内、仁平、久高

電 話：098-866-2215

那覇市保健所保健総務課 結核感染症グループ

担 当：仲宗根、安藤

電 話：098-853-7971

麻しん(はしか)患者の発生について(第三報)

1 報道関係者の方へ

平成30年3月23日に、本県では平成26年以来となる麻しん患者が発生し、3月29日には2名の麻しん患者が発生したことを報告しましたが、3月31日に、新たに5名の麻しん患者が確認されました。今後、更なる麻しん患者の発生が考えられることから、各医療機関および県民への注意喚起を宜しくお願い致します。

麻しん患者が周囲の人へ感染させる期間の始まりは、症状が出る1日前からとされています。初発患者と新たに確認された患者のうち3名は、周囲へ感染させる可能性がある期間中に、多くの方との接触があったと考えられます。

下記の患者情報を参考に、該当する地区へ行かれた方で、健康観察期間中に発熱、発疹等の症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関に「麻しんかもしれない」ことを連絡のうえ、医療機関の指示に従い受診してください。

なお、感染症法の趣旨に則り、患者やその家族・関係者について、本人等が特定されないことがないように、格段のご配慮をお願いします。

2 県民の皆様へのお願い

麻しんは、感染力が非常に強く、小児が感染すると肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがある感染症です。本県においては、平成11年から13年の麻しん流行時に、9名のこどもが犠牲になっています。

現在、非常に多くの方が、麻しん患者と接触した可能性があります。流行が拡大すると、抵抗力の弱い乳幼児が犠牲になるので、麻しんの拡大防止について、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

3 患者の情報

患者 No.	年齢	性別	居住地	予防接種歴	発熱日	検査確認日	推定感染源	備考
1	30代	男性	台湾	不明	3/14	3/20	国外	初発例。3/17から沖縄本島内を旅行
2	40代	女性	石垣市	有 (1回)	3/27	3/29	3/17にNo.1と接触	
3	30代	男性	中部管内	無	3/28	3/29	3/18にNo.1と接触	
4	20代	男性	那覇市	不明	3/25	3/31	3/17にNo.1と接触	
5	0歳	男性	那覇市	無	3/25	3/31	不明*	
6	30代	男性	那覇市	不明	3/27	3/31	3/17にNo.1と接触	
7	40代	男性	那覇市	不明	3/29	3/31	不明*	
8	6歳	男性	中部管内	無	3/25	3/31	不明*	

※ No.5、7、8の症例は、初発患者が那覇市内を観光した3月17日に、同じ那覇市内大型商業施設を利用されています。

【患者行動歴及び健康観察期間】

患者 No.	行動歴	健康観察期間
1	3/17(土) 那覇市国際通り及び新都心 3/18(日) 那覇市国際通り、糸満市西崎、北谷町美浜 3/19(月) 今帰仁村古宇利島、名護市内	3/24(土)～4/9(月)
4	3/25(日) 那覇市国際通り 3/26(月) 発熱。那覇市国際通り及び近辺 3/27(火) 那覇市国際通り及び近辺	3/31(土)～4/17(火)
5	3/25(日) 那覇市新都心地区 3/26(月) 発熱。	
6	3/26(月) 那覇市国際通り及び近辺 3/27(火) 発熱。那覇市国際通り	

4 麻疹（はしか）について

原因：麻疹ウイルス

潜伏期間：10～12日

主な症状：感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が出現。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現。

肺炎、中耳炎を合併しやすく、また、10万人に1人程度と頻度は高くないものの、麻疹ウイルスに感染後、特に学童期に亜急性硬化性全脳炎（SSPE）と呼ばれる中枢神経疾患を発症することがある。

感染経路：空気感染（麻疹ウイルスの空気中での生存期間は2時間以下）

感染症法：五類感染症

予防：予防接種が有効

麻疹に感染しないためには、予防接種が重要です。

麻疹の定期予防接種対象（第1期：1歳、第2期：小学校入学前）の方は、早めに予防接種（MRワクチン）を受けましょう。

定期予防接種以降でも、以下に該当しない方は、MRワクチンを受けましょう。

- 母子手帳などで麻疹ワクチンを2回以上受けた記録がある
- 過去に麻疹に罹ったことが確実である（検査で確認されたことがある）

参考【あなたは何年生まれですか？ワクチン接種状況チェック！】

麻疹	ワクチン接種の状況
昭和52年以前生まれの者	定期接種が行われていませんでしたが、自然に麻疹に感染する世代でもあるので、免疫がある人とならない人がいます。
昭和52年～平成2年以前生まれの者	定期接種を受ける対象になっていましたが、1回だけの接種となっています。麻疹の免疫が低い可能性があります。低い場合は、修飾麻疹といって、自身は比較的軽い症状ですみませんが、周囲に感染させてしまう恐れがありますので、2回接種を必要とします。
平成3年以降生まれの者	定期接種2回接種の世代です。母子手帳を確認の上、接種が行われていない場合は、MRワクチンを接種して下さい。